



タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4610		
科目名	競技スポーツ専門演習Ⅳ		
担当教員	加藤 幸真		
対象学年	4年	開講学期	後期
曜日・時限	水 5		
講義室	1404	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門科目		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP4-F〔探究力・課題解決力〕問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP3-G〔状況把握力・判断力〕自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP3-H〔論理的思考力・批判的思考力〕理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 DP4-I〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5-J〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 DP8-M〔省察力〕知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 F1探究と論拠-20% G1状況把握-20% H1論理的思考30% I2量的分析-10% I3情報分析-10% J2創造的思考-5% M1統合的・応用的学修-5%		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージと対応 3 発展期～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	競技スポーツ専門演習Ⅰ～Ⅲでの学修をもとに自身のこれまでの学びで得られた実践知について、学修の集大成として実践的な研究領域を専門としている教員のもと、その実践知を整理し、体系化や類型化を図る方法を学修します。それぞれの研究領域における研究の方法を実際の手順に従って理解し、その結果についてディスカッションを行い、自身の活動についてより理解を深めます。この授業は、より専門的な研究活動を行う授業となっており、演習形式で進行し、講義、グループワーク、ディスカッションを実施し、担当教員単位で発表会を実施します。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替		

	するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード：スポーツ科学、実践知														
授業の趣旨	■副題 スポーツ科学に関する4年間の研究成果 ■授業の目的 4年間で学習した内容を基に自身で研究課題を設定しこれまでの講義・演習で学んだ研究方法を用いて計画の立案から実践まで行い、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、実践研究報告としてまとめることができることを目的とします。 ■授業のポイント これまで競技スポーツ専門演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ等で学習した研究方法を用いて客観的データから競技力向上につながった実践知をまとめ、その内容を実践研究報告として発表します。														
総合到達目標	■競技スポーツ専門演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲにおいて様々な分野の実践的な研究に触れて身につけた幅広い知識をもとに、自身の競技力向上、あるいは競技力向上のサポートにつながる実践知を説明できる能力を修得する。 ・様々な分野の先行研究や関連資料などから、研究の概要やその方法について説明することができる。（第1、2回） ・自身の競技力向上につながる実践的研究について理解し、説明することができる。（第3～12回） ・プレゼンテーション等を通して、自身の競技力向上に関する実践知について説明することができる。（第13、14、15回） ・実践的研究について議論を通してコミュニケーションすることができる。（第14、15回）														
成績評価方法	■プレゼンテーション等（70%）適用ループリック F1 H1 I2 I3 J2 （評価の観点）自身の実践研究活動において客観的データを用いて、何が競技力向上に影響するかといった実践知を確認します。 （フィードバック方法）各発表後、講評を行います。 ■授業参加度（30%）適用ループリック G1 J2 M1 （評価の観点）研究活動への取り組みや学生間の反省的議論などを総合的に評価します。 （フィードバック方法）各発表後、講評を行います。														
履修条件	特にありません														
履修上の注意点	特にありません														
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価について説明を行い、実践研究を進めていくための過程やその方法について理解し、実践研究報告を通して何を学ぶかについて説明する。（G1） ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認しておく。また自分が取り上げたい研究とはどのようなものであるか整理しておく。 ④復習（120分） 説明された研究内容について再度確認し、どのような研究を行うか振り返りを行う。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ 実践研究課題の検討と実践計画の立案 ②授業概要 競技力向上のための研究課題について検討し、実践計画を立案する。（F1、J2） ③予習（120分） 自身が実践する研究の方法について手順などを確認しておく。 ④復習（120分） 検討した研究課題と実践計画について確認しておく。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ 実践研究活動① ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ 実践研究活動② ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。 </td></tr> <tr> <td>5</td><td> ①授業テーマ 実践研究活動③ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。 </td></tr> <tr> <td>6</td><td> ①授業テーマ 定例報告会① ②授業概要 ここまで実践計画に伴い行ってきた実践研究活動の現状を報告し、課題や問題点を抽出する。（F1、G1、H1、I2、I3、M1） </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価について説明を行い、実践研究を進めていくための過程やその方法について理解し、実践研究報告を通して何を学ぶかについて説明する。（G1） ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認しておく。また自分が取り上げたい研究とはどのようなものであるか整理しておく。 ④復習（120分） 説明された研究内容について再度確認し、どのような研究を行うか振り返りを行う。	2	①授業テーマ 実践研究課題の検討と実践計画の立案 ②授業概要 競技力向上のための研究課題について検討し、実践計画を立案する。（F1、J2） ③予習（120分） 自身が実践する研究の方法について手順などを確認しておく。 ④復習（120分） 検討した研究課題と実践計画について確認しておく。	3	①授業テーマ 実践研究活動① ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。	4	①授業テーマ 実践研究活動② ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。	5	①授業テーマ 実践研究活動③ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。	6	①授業テーマ 定例報告会① ②授業概要 ここまで実践計画に伴い行ってきた実践研究活動の現状を報告し、課題や問題点を抽出する。（F1、G1、H1、I2、I3、M1）
回	内容														
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価について説明を行い、実践研究を進めていくための過程やその方法について理解し、実践研究報告を通して何を学ぶかについて説明する。（G1） ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認しておく。また自分が取り上げたい研究とはどのようなものであるか整理しておく。 ④復習（120分） 説明された研究内容について再度確認し、どのような研究を行うか振り返りを行う。														
2	①授業テーマ 実践研究課題の検討と実践計画の立案 ②授業概要 競技力向上のための研究課題について検討し、実践計画を立案する。（F1、J2） ③予習（120分） 自身が実践する研究の方法について手順などを確認しておく。 ④復習（120分） 検討した研究課題と実践計画について確認しておく。														
3	①授業テーマ 実践研究活動① ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。														
4	①授業テーマ 実践研究活動② ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。														
5	①授業テーマ 実践研究活動③ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。														
6	①授業テーマ 定例報告会① ②授業概要 ここまで実践計画に伴い行ってきた実践研究活動の現状を報告し、課題や問題点を抽出する。（F1、G1、H1、I2、I3、M1）														

	③予習（120分） ここまで行った実践研究活動によって得られたデータをまとめておく。 ④復習（120分） 実践研究活動①～③で行った実践研究活動の内容について振り返りを行う。
7	①授業テーマ 実践研究活動④ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。
8	①授業テーマ 実践研究活動⑤ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。
9	①授業テーマ 実践研究活動⑥ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。
10	①授業テーマ 定例報告会② ②授業概要 ここまで実践計画に伴い行ってきた実践研究活動の現状を報告し、課題や問題点を抽出する。（F1、G1、H1、I2、I3、M1） ③予習（120分） ここまで行った実践研究活動によって得られたデータをまとめておく。 ④復習（120分） 実践研究活動①～⑥で行った実践研究活動の内容について振り返りを行う。
11	①授業テーマ 実践研究活動⑦ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。
12	①授業テーマ 実践研究活動⑧ ②授業概要 自身の実践研究活動を実行する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2） ③予習（120分） 実践計画を実行するための準備を行なっておく。 ④復習（120分） 実践研究活動を行う上で出てきた課題や修正点を整理しておく。
13	①授業テーマ 実践研究発表会に向けての準備 ②授業概要 実践された研究活動過程と結果の分析内容について、実践研究発表会で提示する情報の整理を行い報告の準備をする。（F1、G1、H1、I2、I3、J2、M1） ③予習（120分） これまでに行った実践研究活動によって得られたデータをまとめておく。 ④復習（120分） 実践研究報告会で提示する情報を再度整理する。
14	①授業テーマ 実践研究発表会① ②授業概要 自身が取り組んだ実践研究活動について発表する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2、M1） ③予習（120分） これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分） 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。
15	①授業テーマ 実践研究発表会②およびまとめ ②授業概要 自身が取り組んだ実践研究活動について発表する。（F1、G1、H1、I2、I3、J2、M1） ③予習（120分） これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習（120分） 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。また更なる競技力向上に向けて新たな課題を抽出しておく。
関連科目	競技スポーツ専門演習Ⅰ（SSCS4607S）、競技スポーツ専門演習Ⅱ（SSCS4608S）、競技スポーツ専門演習Ⅲ（SSCS4609S）
教科書	特に指定しません。
参考書・参考URL	特に指定しません。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知する。 ■オフィスアワー 開講時に告知する。またそれ以外の時間については、メールにて事前にアポイントをとれば研究室で対応する。

研究比率	
------	--



Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.